



未 来 的

あ ち ら と

こ ち ら の

交 差 点



過去からの序章 未来への序章

未 来 的

あちらと
こちらの
交 差 点

法事やお墓の存在は、故人の供養と合わせて、
ご自分の生まれてきたプロセスを思い起こし、
これから、自分を静かに燃えさせる儀式だと思えます。

血縁・地縁から『墓縁・寺縁のコミュニティ』に、
また、檀家様のためだけのお寺から
『地域のためのお寺へ』変わるために
『未来への序章』として、
その可能性をご提案させていただきます。

過去からの序章

1960年代から
急激な高度成長が始まり、地方の基幹産業の農業が崩れ“家制度”が壊れた
空き寺の原因

菩提寺が危ない
全国7万余りのお寺のうち、すでに1万5千寺には
住職がいない経営危機

太る葬儀業界
あきんど住職と
あこぎな葬儀社が
手を組む齋場

“家”の崩壊
菩提寺は“家”という
一族組織に支えられて来た、
そして墓守という意識が
薄れて行く

お寺はお葬式で
お世話になる程度・・・
お寺に集まる必然が
薄れています。

読売新聞
2008年5月

あなたは宗教を
信じていますか？

信じていない 71.9%
信じている 26.1%

急激に増える
精神を病む人々
病態が慢性化
普遍化

もっと通いたくなる
人々に愛される

そんな、今を生きる者が求め
みんなが集まるお寺づくりへ

戒名の布施、仏事
の布施、寺の増改築の
費用の負担
納得いかなない葬式仏教

葬儀業界は無知な
遺族につけこんで
仏事の慣習をおしつけた。
葬儀事業 市場規模は
1兆6千万円台
(週刊ダイヤモンド
/2010.2.13)

いよいよ末世
極まったのか
様々な不安を
抱える社会

“禅的生活”
という生き方

20~30代の女性に人気 わかりやすい表現
角川映画「禅」曹洞宗開祖
道元禅師の生涯

関心の集まる“仏”と
仏教的世界観

「国宝 阿修羅展 2009」165万人超
「おくりびと」中高年の観客
「国宝 薬師寺展 2008」盛況

霊園ビジネス化
ほとんど石材業者の
資本で造り、
寺は“名義貸し”で
料金をもらう
墓と仏教の分離

墓に入らぬ自由葬・
森林葬・宇宙葬・音楽葬
もう仏教や葬儀との関係を
切りたい庶民感情 あちらと
こちらの世界観
伝統葬儀

未来への序章

みんなが集まるお寺づくり

古い殻を打ち破り 開かれた、憩いのある場として、お寺の社会への復権を。

現代21世紀は、モノのある富から、ココロの豊かさを求める人間の意識の転換期です。

お寺自身も、寺性のリニューアルを模索し、みんなが集まる魅力的なお寺の体質を作りあげます。

お寺が気づいていない魅力を引き出す

仏教の教えや 禅的生活は人気

仏像をめぐる旅や、寺社仏閣を訪ねる企画に人は集まります。尊さに触れることや運気を上げたい、静かな空間で心を落ち着けたい。
そして、身近な処にある
静かな仏性のある場所で癒されたい。

お寺の資源

住職のお人柄 お内儀のお人柄 資格 檀家の協力 人脈 地域の輪 広い敷地 天井が高い 本堂 和風の建物 和風の庭園 墓地 駐車場 風景 借景 日常見慣れている
あたり前の資源に、実はヒントがあります。

お寺ですべき、心の対話のチャレンジ

人々は 安らぎを求めている

仏教系新宗教は 傾きはじめてた既成教に比べ、多いに元気です。現世利益を強くうちだし “安心”を説き、信者層を獲得しています。

わかりやすい 言葉で伝える

現代人にわかりやすくするお経の工夫や、やさしい説法、伝わる仏教の噛んでふくめた知恵の解釈求められるやさしい仏教的知恵のアウトプットが大切です。

お寺を“ご近所のちよっとイイ処”に！

人の集まる処から
生活者のニーズにあった事
Win Winの

活気が生まれます。
業とこれならやってみたい！
始まりです。

お寺には、素敵な資産がある
もちろん、全体の構成や入りにくいなどの現状があるかもしれま
『未来への序章』のご提案です。現在の状況をふまえ、『生活者の望
語り合い、オンリーワンの『未来への序章』を創りだし、人々との触れあいや、

のに活用されていません。
せん。わたしたちの提案することは、単なるモノづくりではなく
むお寺』のあり方や、『ご住職やお内儀の思うお寺』のあり方を、
人の集まるお寺づくりにチャレンジのお手伝いをさせていただきます。

わたしたちの提案すること
『未来への序章』
は単なるモノづくりではなく
のご提案です

お寺は、変わる！

高齢化社会における多死時代の到来や、
仏教界内部からの現状への疑問を唱える機運の高まりなどの背景を下に、
現在のマイナスをプラスに転じ、人々の足の遠のいたお寺を、
みんなが集まるお寺に変えるチャンスがあります。

多死という社会背景

葬儀事業の市場規模は
1兆6千万円台

今後30年間は
多死時代

仏事を現代的に
簡素に行いたい

住職・お寺の
積極参加

檀家募集より、まずは
人との出会いと、触れ合いが、
自然にできて経営的にも自立。

仏教的・ 禅的生活
に人が
お寺
集まる
の創造

生活者の
不満・不安
を解消

仏教の
あり方を
見直す機運の
高まり

生活者の不満・変化

お寺離れのお葬式

お寺の関わらない
自由葬 直葬 家族葬 音楽葬 贈り名葬 友人葬

納得いかない葬式仏教

戒名の布施、仏事の布施、寺の増改築の費用の負担

お寺難民の増加（浮動層）

故郷のお寺の宗派は知っていても家の近くに同宗派がなく、葬儀社にお任せでお寺を選ぶ方々

仏教が変わっていく

若い僧の不満の声が仏教を変える

アンケートで
明らかになる
葬式仏教への
疑問・不満※1

- ・セレモニー化している葬儀
- ・戒名の布施への見方が厳しく
- ・従来型の葬儀が心を打たない
- ・読経だけでは癒しもなく僧の自己満足

女性僧侶の増加が

仏教のイメージを変える

全国のお坊さん31万3千人のうち女性僧は14万6千人

マイナスをプラスに転じ、
みんなが集まるお寺に

人々の足の遠のいたお寺を、
変えるチャンスがあります。

お寺の資源を活かした 永代供養塔事業

古い殻を打ち破り 開かれた、憩いのある場として、お寺の社会への復権を。
現代21世紀は、モノのある富から、ココロの豊かさを求める人間の意識の転換期です。
お寺自身も、寺性のリニューアルを模索し、みんなが集まる魅力的なお寺の体質を作りあげます。



檀家寺

『未来への序章』の入口

お葬式だけにとらわれない、
資産を活かした運営の創造。

主に檀家の法事や葬儀を中心に生計をたてていますが、葬儀に新しい価値を見いだすことです。檀家は長期契約者です。遺族に対し先祖供養の重要性を丁寧に説くチャンスです。現代人に合う墓苑の整備や、新しい永代供養塔の建設とコンセプトも大切です。お葬式だけにとらわれない、資産を活かした運営の創造が『未来への序章』の入口です。



信者寺

『未来への序章』の入口

リピーターになる人生の節目に、
祈祷の行事に入るように促すこと

誰でも境内に入れる気軽さ。随所に賽銭箱をおき お札 お守り おみくじなどを販売。最も大切なのはリピーターになる人生の節目に、祈祷の行事に入るように促すことが肝心です。厄除けはその効果を感じた人は、何度でもお寺を訪れるようになります。



観光寺

『未来への序章』の入口

資産に磨きをかけること。
独自の観光アピールと、地域連携。

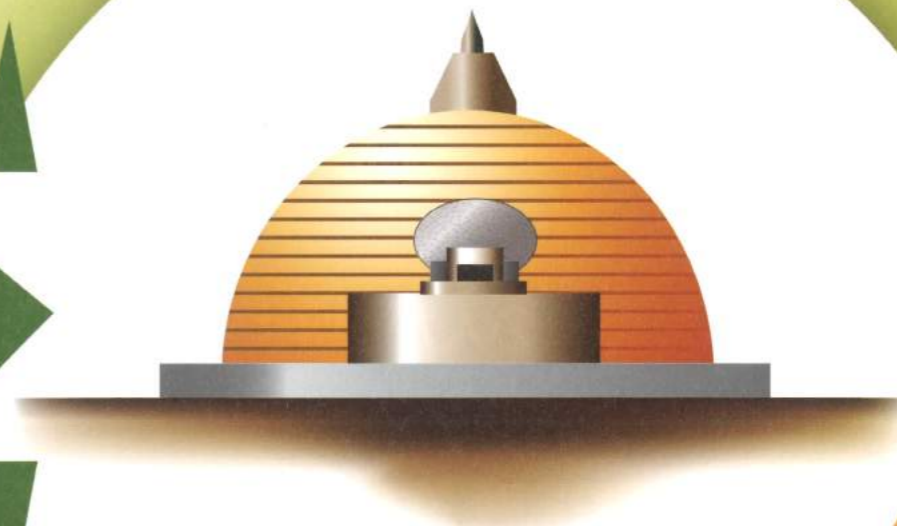
信仰心とは無関係に誰でも受け入れ、観光気分で訪れるお寺。観光客を惹き付けるための工夫が必要です。仏像の魅力づくり。庭は日本の美の象徴です！境内を美しく保ち、資産に磨きをかけること。独自の観光アピールと、地域連携の観光アピールが大切です。

無縁から有縁の
コミュニティづくり

三世代の
継承と幸せ

利他の
感謝の世界

現代の
永代供養



洗練された仏教の小建築
永代供養墓

同じ墓に
入るとい
うコミュニ
ケーション

狭い空間を
生かす
収益事業

環境にあつた
縁づくり

新しい墓の
新たな死後



お寺の魅力と資源を活かした事業

お寺の環境は、広い庭があり 素晴らしい空間

お寺の環境は、本堂や客殿が清々しい

お寺の環境は、多くの人が集まれる

お寺の環境は、仏像のある神秘的空間に人が集まる

お寺の環境は、身近なパワースポットである



お寺の環境は『和』が似合う

精進料理 茶会席 和カフェ 四季彩の店&座禅



お寺の環境は『和』のカルチャー

和楽器ライブ 華道 茶道 香道 &座禅 etc



お寺で体験したい!

宿坊 写経 講話 瞑想 仏教健康法 &
座禅 歩禅 清禅 写真禅 etc



「和」の素材 薬膳粥カフェ

美味しく カラダにいい
多種の粥 (持ち帰りも可)& 座禅



養生スパ

肩こり 腰痛 手足のしびれ
解消の養生(リンパクリニカル・マッサージ)
&座禅& 和のデザートカフェ



参道湯禅

寺の敷地を生かし 和のテイストの健康法
水庭露天風呂 薬湯風呂
和風ジャグジー 湯禅スペース

参道湯禅

お寺の魅力と資源を活かした事業例



お寺の新しい事業計画・温泉を活用した自然療法・地域活性

お寺

養生SPA
自然療法健康癒

温熱健康SPA 伝導熱&放射熱



- 自然療法の施術
- 肩こり 腰痛 手足のしびれ 解消のリンパ法・操体法・ヨガ ピラティス・温熱療法etc

水庭癒園
静観湯禅 露天風呂

花鳥風月ガーデン 深浅の癒し湯

- 新しい風呂環境の 湯禅
- 気持ちのイイ露天風呂
- 立湯 腰掛湯 座り湯 etc
- 心が静まる水庭
- 四季の花鳥風月のガーデン



地域活性との連動

- 旅館との提携 旅館魅力発見&デザインクリニック
- 新湯治システム&調理スキル合宿
- 参道グリーンツーリズム
- 地域こだわり人間塾
- アウトドア教室 NPOとの連携
- 参道女神 地元野菜メニューコンテスト

色即是空の彩色
四季の天然料理

主食は野菜・山菜 雑穀 米 豆

- 地元の女性を指導して 魅力の料理
- 精進料理よりもヘルシーで 元気になる食事
- 酵素を活かした食事法
- 四季の地元食材を活かした調理法
- フレンチ魂の調理術など


ふれあいのゴールドライン
無縁から有縁



お寺の変革プロデュース

寺の事業の骨格を決める



リサーチ
事業計画
基本構想
コンセプトプラン

テーマ別調査・建築現状調査・マーケットリサーチ
事業プラン・事業内容・組織構成
イメージプラン
計画コンセプト・サービス内容

感性を高め空間を計画する



基本設計
実施設計
建築／内装／設備／庭園
動線計画
サインデザイン

基本プラン
詳細プラン
新築／リニューアル（内部環境～外部環境）
内部空間・墓域
サイン計画／告知・認知・誘導サイン

大切な名前をデザインする



ネーミング
ロゴタイプ
キャッチフレーズ
SI計画

印象に残る名前
ロゴデザイン
わかりやすい誘導
全体のデザインシステム

全体が調和するプロデュース



パブリシティ企画書
プロモーション
オープンプラン・撮影
備品計画 etc

マスコミ記事発表
広告 パンフレット制作 HP
オープンパーティ／キーマン・撮影
特注・セレクト

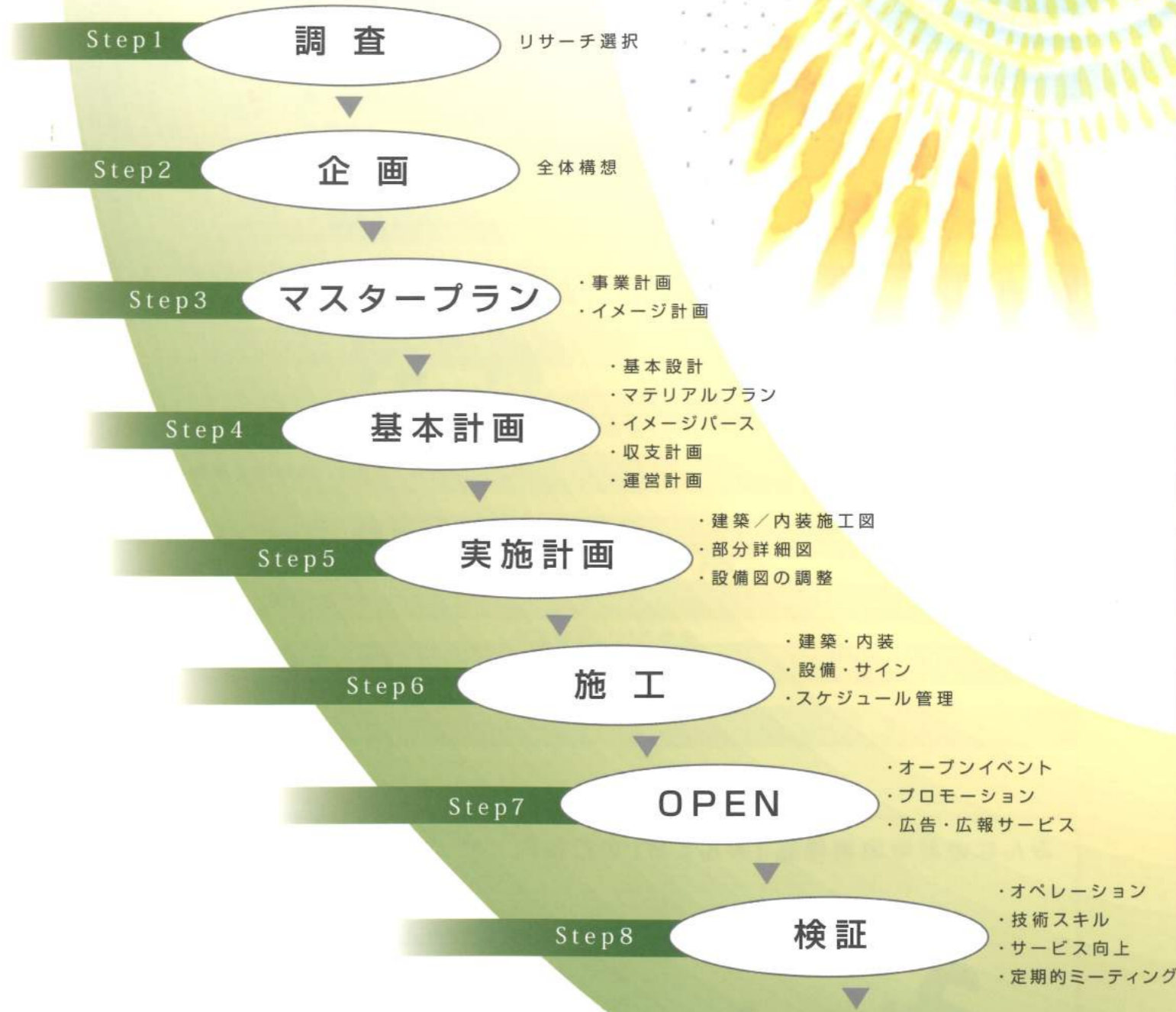
サービスと技術を極める



サービス研修
セラピスト養成
調理研修

サービス対応指導
マッサージ等の技術指導
メニュー構成・調理指導

お寺の変革プロジェクトフロー



スペシャリスト集団

お寺の変革に関わるスペシャリスト達

寺院総合プロデューサー	総合計画プロデュース
空間建築 デザイナー	寺院建築および増改築設計
設備デザイナー	各種設備設計
禅Spa デザイナー	禅Spa設計
庭園 デザイナー	庭園計画および設計
水庭師	水庭計画および施工
料理指導	テーマ別料理指導教育
料理コーディネーター	テーマ別メニュープラン
セラピスト指導	セラピー別技術指導
イベントプロデューサー	各種イベントプロデュース
グラフィックデザイナー	パンフレット チラシ 名刺等のデザイン
備品コーディネーター	施設内備品の調達および制作
商品コーディネーター	販売商品のプランおよび調達
ファッションコーディネーター	ユニフォーム 客用衣類の選択および調達
ヒーリング指導	癒しのプロフェッショナル 浄化気功

みんなのお寺の情報誌「みんてら」のご案内

「寄ってらっしゃい、見てらっしゃい、ここはみんなのお寺だよ」。
かっこつけない寺づくり、みんなに愛される寺づくり、
がんばる元気な寺づくり。そんなお寺づくりをお手伝い。
それが「みんてら」です。

「みんてら」はみんなのお寺の情報誌として、“新しいお寺環境”に
関連するご提案とライフスタイルの変化をとらえる情報誌として、
お寺が元気になる話題をご提供いたします。

「地域のためのお寺」とは、生活者のお一人おひとりの異なる思いに共感や有縁の出会いが生まれることです。

永代供養墓や、お寺の資源を活かした施設づくりは、人々の集まる、魅力のあるお寺を「未来への序章」として構築することです。

ご住職の、素の自分を自然にふるまえる「対話の場」から始まり、新たな出会いとなり、ふれあいが生まれます。

お寺の復権は経済的自立とともに、新たなステージの時代に向かっていきます。

人々も『無縁から有縁』を求めるとともに、お寺にもその環境資源を活かした「未来への序章」を発信する良い時期だと思います。個性のある発信を専門のスペシャリストがお手伝いさせていただきます。

無縁有
かわもと
みんてら事業部

川 鑿川本商店

創業100年 かわもとグループ
代表取締役 川本恭央

お問合せ

お寺環境整備事業

みんてら事業部 TEL 048-254-2222

発行元

有限会社 川本商店

本社 〒107-0052 東京都港区赤坂2-21-1
TEL 03-3583-3211 FAX 03-3583-3223

川口営業所 〒333-0844 埼玉県川口市上青木1-7-4
TEL 048-254-2222 FAX 048-254-0888

WebSite <http://www.kanze.co.jp>

総合企画 / 力石 秀夫

制作 / 宮下 純之

印刷 / 有限会社 エム・シー・ミュージズ



無縁有

かわそと

みんてら事業部